

< 1、健康管理 >

< 2、金銭管理 >

< 3、身の回りの管理 >

< 4、買い物（買い物先
までの移動を除く） >

< 5、家事活動（調理除く）
（選択項目） >

< 6、調理（選択項目） >

< 7、生活の
セルフマネジメント >

評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目
①定期受診を忘れず自ら行っているか。 （送迎の場合、自ら要請できれば可）	①施設にて金銭管理実施。	①居室の清掃や整理整頓が出来るか。	①店内で購入したいものを見つけ、選択することができるか。	①自分の部屋のごみをごみ箱に捨てる事ができる。	①将来は自らの調理、自炊が必要な住居を希望する。	①呼びかけなく自分で食事がとれるか。 （準備や配膳・下膳込み）
②他科受診が自ら行っているか。 （送迎の場合、自ら要請できれば可）	②施設での金銭出納帳の記載が出来、収支の状況を把握できる。	②日用品や衣類などの購入・管理が出来るか。	②店員とのやり取りや相談がスムーズ出来るか。	②ごみが溜まったら、適時ごみ出しができる。	②献立作り、調理、配膳、片付け、食料管理等の調理に要する一連の行為（以下、一連の行為）を一人で行え、長期的にも心配ない。	②呼びかけなく自ら入浴できるか。 （準備・清掃込み）
③Drの指示や指導を守る事が出来るか。	③施設での金銭計画書の作成が出来、適正にやりくり出来るか。	③定期的に着替えや洗濯が行っているか。	③店内での商品の持ち運びなどが出来るか。	③ごみは分別して出す事ができる。	③一連の行為を一人で行える。	③生活に必要な外出が自ら行えるか。
④薬の内容や飲み方など正しく理解できるか。	④日用品の購入や必要なものの購入が適切に行える。	④こまめに入浴やシャワー利用が行えているか。	④商品の取り扱いや店内での行動などマナーを守って買い物出来るか。	④商品の取り扱いや店内での行動などマナーを守って買い物出来るか。	④レトルト食品、目玉焼きを作る、ご飯を炊く、味噌汁を作る程度の簡単な調理ができる。	④就寝・起床など規則正しい生活リズムが自ら維持できているか。 （ラジオ体操参加率で評価）
⑤内服を忘れず行っているか。	⑤ATMや金融機関窓口の利用が出来る。	⑤身だしなみを整える事が出来るか。	⑤支払いができるか。	⑤汚れたら放置せず、その場で掃除できる。	⑤支援者や家族による助言が必要である。	⑤着替えや身だしなみが自ら行えるか。
⑥睡眠が満足にとれているか。	⑥趣味、ギャンブルなどは許容範囲内で済ませているか。	⑥服薬管理が行えるか。	⑥初めてのお店でも抵抗なく利用できるか。	⑥食堂当番に協力して掃除ができる。	⑥支援者や家族による一部の手助けが必要である。	⑥居室の清掃、整理整頓に自ら取り組む事が出来るか。
⑦日常の活動が滞りなく行える程度に精神状態が維持出来ているか。	⑦浪費や金銭トラブルなどのエピソードがない。	⑦貴重品の管理が適切に行っているか。	⑦目的以外の衝動買いをする事があった。	⑦風呂当番に協力して掃除ができる。	⑦調理を行う為に、支援者や家族等による多くの手助けが必要である。	⑦服薬管理が行えるか。
⑧急変時に、相談をする、受診をする、薬を飲む、静養する、など回復に向けた行為が行えるか。	⑧トラブルないが自先の金銭が必要で物の売れやローン、金銭貸借を行った。	⑧スマホや携帯の適切な利用が行っているか。	⑧ネットや通販を利用できるか。 （実店舗で十分事足りている場合は、なくても生活できる為、"出来る"で評価可）	⑧自分で洗濯ができる。	⑧調理、自炊が必要である為、積極的に取り組みたい。	⑧金銭管理が行えるか。
⑨健康診断の希望など定期的な健康チェックの意識はあるか。	⑨行き慣れた店や近場であれば多少割高でもその店を選ぶ。（交通経路、コストを見て割に合わない）	⑨嗜好品（間食・喫煙・飲料など）のコントロールが行っているか。	⑨賞味期限や消費量を意識した買い方ができるか。	⑨洗濯は週に2回以上行える。	⑨配膳、片付けなどの作業ができる。	⑨貴重品の管理が行えるか。
⑩血圧・BMI・検査値など適切な状態で維持出来ているか。	⑩お金を使うことが目的となる事ある。（何か買いたい、小遣いを貯めておかないなど）	⑩予定の管理が出来るか。	⑩品定めを誤り、返品や後悔する事がある。	⑩洗濯物を干したり乾燥機を使用して乾かす事ができる。	⑩食材によって冷凍、冷蔵、常温など保存の方法がわかる。	⑩火元、施設、決まり事など安全に配慮出来るか。

< 8-1、公共交通機関
を利用しての外出 >

< 9、人間関係 >

< 10、仕事（選択項目） >

< 11、地域での余暇活動 >

< 12、日中活動 >

< 13、制度・サービス活用 >

評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目	評価項目
①必要であれば公共交通機関を使って単身での外出が出来る。	①友人・知人・恋人・他の利用者などに関わる事が出来る。	①将来は何らかの就労を希望している。	①自ら中心となって計画し余暇活動を行っているか。	①自らの力で場を探し、週1回以上の交流のある日中活動を行っている。（見込みも含む）	①自ら必要な制度やサービスを調べ、相談窓口に連絡し、自らの選択、判断により活用。
②バス・電車などの時刻表が理解できる。	②積極的に友人は作るが、すぐに関係を壊してしまふ、関係を保つ事が出来ない。	②就労又は復職、又は見込み（すでに内定）となっている。	②趣味や楽しみ等の為の外出や地域での活動が自発的にあり、自分にあった余暇活動を探している。	②周囲の呼び掛けをきっかけに週1回以上の交流のある日中活動を行っている。（見込みも含む）	②提示される制度やサービスから、自らが窓口へ確認したり必要なものを調べ、自らの選択、判断により活用。
③バス・電車などの乗車場所が理解できる。	③声を掛けられた際、良好な反応を示す事が出来る。	③就労移行支援、職業訓練校等、一般就労の為に訓練を受けている又は受ける見込み（すでに内定）となっている。	③周囲に促されての余暇活動参加の機会がある。	③周囲の時々々の促しにて、週1回以上の交流ある日中活動を行っている。	③時々々の支援者による助言を受けながら、自ら選択、判断により必要な制度やサービスを活用している。
④バス・電車などの経路の判断が理解できる。	④相手の立場を考える事が出来る。	④就労継続B型事業所等の支援のある状態で、週20時間以上の労働を行っている又は行う見込み（すでに内定）となっている。	④施設内の余暇活動プログラムには熱心に参加し楽しみを見つけてようとしている。	④支援者からの時々々の情報提供や促しにて、週1回以上の交流ある日中活動を行っている。	④常に支援者と相談し、助言を受けながら、必要な制度やサービスを選択し活用。
⑤バス・電車などで安全で迷惑をかけない乗車・車中行為ができる。	⑤相互に相談できる・助け合う関係性を築く事が出来る。（一方的となっていない。）	⑤事業所での作業訓練等、一定の支援のある環境があれば、週15時間以上の作業が行える。	⑤施設内の余暇活動プログラムには参加し楽しむ事が出来る。	⑤支援者からの日々の促しにて、月1回以上交流ある日中活動を行っている。	⑤支援者の提案や家族などの選択により利用を開始する事になった制度やサービスを自ら活用。
⑥バス・電車などの料金支払いシステム・支払い方法の理解ができる。	⑥挨拶など礼儀を心掛ける事が出来る。	⑥事業所での作業訓練等、一定の支援のある環境があれば、週10時間以上の作業が行える。	⑥施設内の余暇活動プログラムには促しがあれば参加する事が出来る。	⑥6ヶ月未満の期間であれば1回ぐらいいは他者との交流ある日中活動がある。	⑥支援者の提案や家族などの選択により利用を開始する事になった制度やサービスを援助を受けながら活用。
⑦タクシーの予約ができる。	⑦自身に要因がある対人トラブルがある。	⑦事業所での作業訓練等、一定の支援のある環境があれば、週5時間以上の作業が行える。	⑦暇であることにストレスを感じる事があっても、外出などには至らない事が多い。	⑦日中活動先に友人や仲間といった交友関係を作りたと思うか。	⑦必要な制度やサービスの利用のすべてについて、支援者や家族などに任せている。
⑧タクシーの乗降ができる。	⑧対人面でのストレスを抱え込みやすい面がある。	⑧就寝・起床など規則正しい生活リズムが自ら維持できているか。 （ラジオ体操参加率で評価）	⑧余暇活動への関心があり、何か探している。	⑧孤立する事なく社会とのつながりを持ちたいとの気持ちはある。	⑧制度やサービス内容について理解が出来る。
⑨タクシー利用時、行先や経路の伝達が出来る。	⑨イライラ時の気分転換が出来る。	⑨就労に適應できる体力、集中力があるか。（1日の訓練に問題なく参加できるか）	⑨自分に合う余暇活動があれば取り組みたい気持ちがある。	⑨自分に合う日中活動があれば取り組みたい気持ちはある。	⑨他者へ自身の希望などを伝える事が出来る。
⑩タクシー利用時、料金の支払いができる。	⑩苦手な他者との距離を取る事が出来る。	⑩挨拶、言葉遣い、態度などの礼儀やマナーはきちんとできるか。	⑩何か関心のある事や趣味がある。	⑩関心のある日中活動がある。	⑩支援者に対するマナーや適切な関係を作る事が出来る。